

羽村市営住宅（空き家）

入居希望登録者の募集

この募集は、市営住宅の空き家の入居予定者として登録し、空き家が発生した場合、希望者がすぐに入居できるように、予め入居の順番を決定するものです。

（登録有効期限は、登録順位の決定から令和9年3月31日までです。なお対象となる空き家は、令和9年3月31日までに修繕が完了した分までとなります。）

市営住宅への入居を申込みには、一定の資格が必要であり、資格のない方は申込みができません。

申込資格を確認し、収入額等の記載に間違いのないようにお申込みください。

募 集 す る 住 宅

(1) 一般世帯用住宅

栄町団地、玉川団地、美原団地、間坂団地、羽加美団地

(2) 高齢者住宅

富士見平高齢者住宅、美原団地、羽加美団地

(3) 車いす使用者世帯住宅

羽加美団地

○ 申込受付期間

令和8年5月7日（木）～15日（金）

午前8時30分から午後5時まで（ただし、土・日曜日は除く）

○ 申 込 場 所

羽村市役所西庁舎2階 まちづくり部 建築課（7番窓口）

○ 抽 選 日

令和8年6月18日（木） 午前10時～

羽村市役所2階 201会議室

【問合せ】

羽村市 まちづくり部 建築課 維持管理係

TEL：042-555-1111 内線252・256

申 込 資 格

申込みできる方は、申込日現在、次の1～6にあてはまる必要があります。

1 羽村市内に2年以上居住していること

申込者本人が、令和6年5月16日以前から引き続き羽村市に居住している成年人（18歳未満の既婚者を含む。）で、そのことが住民票で証明できること（外国人については在留資格が確認できること。）。

2 世帯構成

2-1 一般世帯用住宅 家族向（栄町・玉川・美原・間坂・羽加美）

申込みのときに、一緒に住んでいる親族を含めて3人以上で申込むことが必要です。

- (1) 別に住んでいる方と一緒に申込む場合は、次のいずれかにあてはまること。
 - ア 別居中の親族・・・申込日現在、税法上の扶養関係にあること。
 - イ 婚約者・・・入居手続きまでに入籍できること。
- (2) 内縁関係の場合は、住民票の続柄が「未届の夫」又は「未届の妻」となっており、戸籍上の配偶者がいないこと。
- (3) パートナーシップ関係の相手方との申し込みは、入居資格審査のときにパートナーシップ受理証明書等で確認できること、かつ法律上の配偶者がいないこと。

【注意】 次のように家族を分割しての申込みは、原則としてできません。

- ア 夫婦が別居する申込み。
- イ 正当な理由もなく収入のある同居親族を除くこと。

2-2 一般世帯用住宅 単身者向（玉川団地のみ）

申込者が単身者で、以下の(1)～(8)のいずれかに該当すること。

【注意】 身体上又は精神上著しい障害があるために常時の介護を必要とする方は、その心身の状況に応じた介護を受けられることが入居資格となります。

- (1) 60歳以上の方。
- (2) 障害者基本法第2条に規程する障害者でその障害の程度が次に掲げる程度の方。
 - ア 身体障害者手帳の交付を受けている1級～4級の障害者。
 - イ 精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている1級～3級の障害者。
 - ウ 知的障害者でイの精神障害者の程度に相当する程度（愛の手帳の場合は総合判定で1度～4度）の人。

【注意】 手帳の交付を受けていない人は、障害の程度について公的機関の証明が必要となります。また、精神障害及び知的障害者の方は、居住支援状況を確認する場合があります。

- (3) 戦傷病者手帳の交付を受けている方。
- (4) 原子爆弾の傷害作用によるものであり、現に治療を要する状態にあるという厚生労働大臣の認定書の交付を受けている方。

- (5) 生活保護受給者（「中国残留邦人等の円滑な帰国の促進及び永住帰国後の自立の支援に関する法律」による支援給付を受けている者を含む）。
- (6) 海外からの引揚者で日本に引き揚げた日から起算して5年を経過していない方（厚生労働省の発行する引揚証明で確認できること）。
- (7) ハンセン病療養所入居者等のうち、そのことが国立ハンセン病療養所等の長等の証明書で証明できる方。
- (8) 配偶者から暴力を受けた被害者でア又はイにあてはまる方。
 - ア 配偶者暴力相談支援センターでの一時保護又は婦人保護施設において保護を受けてから5年以内の方。
 - イ 配偶者に対し裁判所から接近禁止命令又は退去命令が出されてから5年以内の方。

2-3 高齢者住宅（富士見平高齢者住宅・美原団地・羽加美団地）

以下の（1）～（3）に該当する方で、単身者の場合は富士見平高齢者住宅・美原団地（単身者用）、2人世帯の場合は富士見平高齢者住宅・美原団地（2人世帯用）・羽加美団地に申込みができます。

【注意】2人世帯用住宅で単身となった（使用者もしくは同居者が入居後死亡又は転出等された。）とき、使用資格を失い退去いただく必要があります。

- (1) 申込者本人が、満65歳以上の単身者、又は今現在、満65歳以上の申込者を含む満60歳以上の親族とで構成されている2人世帯であること（原則、現在同居している親族で構成されている世帯）。
- (2) 申込者が身体上又は精神上著しい障害があるために常時の介護を必要とする場合は、その心身の状況に応じた介護を受けられると認められること。
- (3) 独立した生計を営んでいること。

2-4 車いす使用者世帯住宅（羽加美団地）

- (1) 現に同居し、又は同居しようとする親族がいること。
- (2) 申込者本人又は同居親族もしくは同居しようとする親族のうち1人が、身体の障害により車いすを使用している者（以下「車いす使用者」という。）で、次のア又はイに該当すること。
 - ア 身体障害者手帳の交付を受けている身体障害者福祉法施行規則別表第5号の1級もしくは2級以上の障害者で、満6歳以上であること。
 - イ 戦傷病者手帳の交付を受けている恩給法別表第1号表ノ2の第1項症以上の障害者であること。
- (3) 車いす使用者が介護を必要とする場合、介護者は同居親族又は同居しようとする親族であること。

3 世帯の所得が所得基準内であること

申込世帯の所得の合計が、所得基準表の家族数に応じた所得基準の範囲内であること ⇒10ページをご覧ください。

4 住宅に困っていること

- (1) 申込者が、住宅又は土地を所有している場合は申込みできません。(共有持分がある場合や、借地上に住宅を所有している場合も含まれます。)
 ただし、次のいずれかに該当する場合は、申込みことができます。
- ア 著しく老朽化しており、再建築が困難と認められる住宅にお住まいの方で、市営住宅入居後2ヶ月以内に取り壊しを証明する登記簿謄本を提出できる場合。
【注意】資格審査時に取り壊しの契約書等で確認します。
- イ 差押又は正当な理由による立退要求等により自家所有者でなくなる場合。
【注意】資格審査時に所有権移転登記後の登記簿謄本等で確認します。
- (2) 公的住宅 (UR賃貸住宅・公社住宅・都民住宅・公営住宅等) の名義人である場合は申込みできません。ただし、次の場合は申込みことができます。

住宅	区 分	資 格 要 件
UR賃貸住宅 ・ 公社住宅 ・ 都民住宅等	家賃が高い	家賃(共益費を除く。)の負担月額が、世帯の年間総収入額(事業所得の場合、年間所得金額を給与年収に換算する。)を月額に換算した額の20%以上であること。
	UR・公社の建替	現に居住する住宅の建替がすでに決定されていること。※資格審査時にUR・公社からの証明書等で確認します。
	高齢者	申込者が60歳以上の高齢者であり、同居親族全員が次のいずれかにあてはまること。 ア 配偶者(法律上の配偶者のほか内縁関係の方(住民票の続柄が未届けの夫又は妻となっている方。)、婚約者、パートナーを含む。) イ おおむね60歳以上の方(申し込み期間に57歳以上の方。) ウ 18歳未満の児童。
	心身障害者	申込者が次のいずれかにあてはまること。 ア 身体障害者手帳の交付を受けている1級～4級の障害者 イ 重度又は中度の知的障害者(愛の手帳の場合は総合判定で1度～3度。) ウ 精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている1級・2級の障害者。 エ 戦傷病者手帳の交付を受けている恩給法別表第1号表ノ3の第1款症以上の障害者の方。
	生活保護又は中国残留邦人支援給付受給者	申込書配布期間内に、生活保護又は「中国残留邦人等の円滑な帰国の促進並びに永住帰国した中国残留邦人等及び特定配偶者の自立の支援に関する法律」による支援給付を受けている場合。
	通勤時間が長い	通勤時間が片道90分以上かかる場合で、市営住宅に入居することにより片道30分以上短縮される場合(身体障害者手帳の交付を受けている方は通勤時間片道60分以上。)
宅等 公営住	通勤時間が長い	同上

5 納期が到来した市・都民税等の税金を完納していること

6 申込者及び同居親族が暴力団員でないこと。

ここでいう暴力団員とは「暴力団による不当な行為の防止等に関する法律」第2条第6号に規定する暴力団員をいいます。

申込書の記入について

- | | | |
|--------------|------------------|---------------|
| 1 所得基準表の見方 | ・・・・・・・・・・・・・・・・ | 10ページをご覧ください。 |
| 2 給与所得の方 | ・・・・・・・・・・・・・・・・ | 11ページをご覧ください。 |
| 3 事業取得の方 | ・・・・・・・・・・・・・・・・ | 13ページをご覧ください。 |
| 4 年金等を受けている方 | ・・・・・・・・・・・・・・・・ | 14ページをご覧ください。 |
| 5 特別控除について | ・・・・・・・・・・・・・・・・ | 15ページをご覧ください。 |

申込みにあたっての注意

- 1 申込みは、入居希望団地を申込用紙に○印で記入してください。
- 2 入居希望団地は1団地でも複数の団地でも選択できます。

【注意】複数の団地を選択された場合、いずれかの団地をあっせんしますが、そのあっせん団地を辞退された時は、今年度の登録は、無効となりますので、ご注意ください。

※入居希望団地は、慎重に選択してください。

※希望団地以外の団地に空き家が発生した場合は、あっせんせずに次の方へあっせんします。

- 3 申込み後の希望団地の変更は、原則できません。

申込みに必要な書類

- 1 市営住宅使用申込書
- 2 はがき 2枚（はがきに85円切手を貼って提出してください）

【申込みの注意事項】

- 1 申込みは、1世帯につき1通です。1世帯で重複申込みをしたとき、また同一人の氏名を2通以上の申込書に記載したとき（同居親族欄に記載されているものを含む。）は、全ての申込みを無効とします。
- 2 申込書に虚偽の記入がある場合も無効とします。
- 3 申込後の同居親族の変更は認めません。
- 4 他の募集（公的住宅を含む。）で、すでに合格又は登録されている方は申込みできません。

申込みから入居まで

申込期間
及び受付

5月7日(木)～5月15日(金)
午前8時30分から午後5時まで
※土・日曜日は除く

公開抽選
(登録順位の決定)

6月18日(木) 午前10時から
羽村市役所 2階 201会議室
※公開抽選に出席されなくても差し支えありません。
※6月下旬頃抽選結果の通知を発送します。

空き家発生後、登録順位に従って審査します。審査対象者には通知をします。

入居実態調査
及び書類審査

審査対象者には、審査に必要な書類(住民税課税証明、納税証明、住民票等) を提出していただきます。

不合格

合格

入居手続き

使用料の2か月分の保証金を納入していただきます。

入居

入居許可日から15日以内に入居していただきます。

登録有効期限は、令和9年3月31日までです。

今回募集を行う団地の概要

■ 一般世帯用住宅

※戸数は空き戸数ではありません。

	名称	世帯人数	戸数	建設年度	所在地	間取り	使用料	共益費
1	栄町団地	3人以上	32	昭和52年	栄町 2-28-1	3DK (52.4 m ²) 6、4.5、4.5、DK	18,200円～ 48,200円	1,300円
2	玉川団地	3人以上 (60歳以上等の条件付きで 单身可)	15	1～12号 昭和45年 13～18号 昭和50年	玉川 2-9-4,5	2DK (46.8 m ²) 6、4.5、DK	1～12号 14,300円～ 36,700円 13～18号 15,600円～ 41,400円	300円
3	美原団地 (1号棟)	3人以上	23	昭和55年	羽西 1-7-7	3DK (52.4 m ²) 6、4.5、4.5、DK	18,700円～ 49,600円	1,000円
4	間坂団地	3人以上	28	昭和58年	羽加美 2-13-1,2	3DK (57.2 m ²) 6、6、4.5、DK	21,800円～ 57,800円	1,400円
5	羽加美団地	3人以上	6	平成5年	羽加美 1-1-4	3LDK (67.3 m ²) 6、6、6、LDK	29,800円～ 79,100円	1,000円

■ 高齢者住宅

※戸数は空き戸数ではありません。

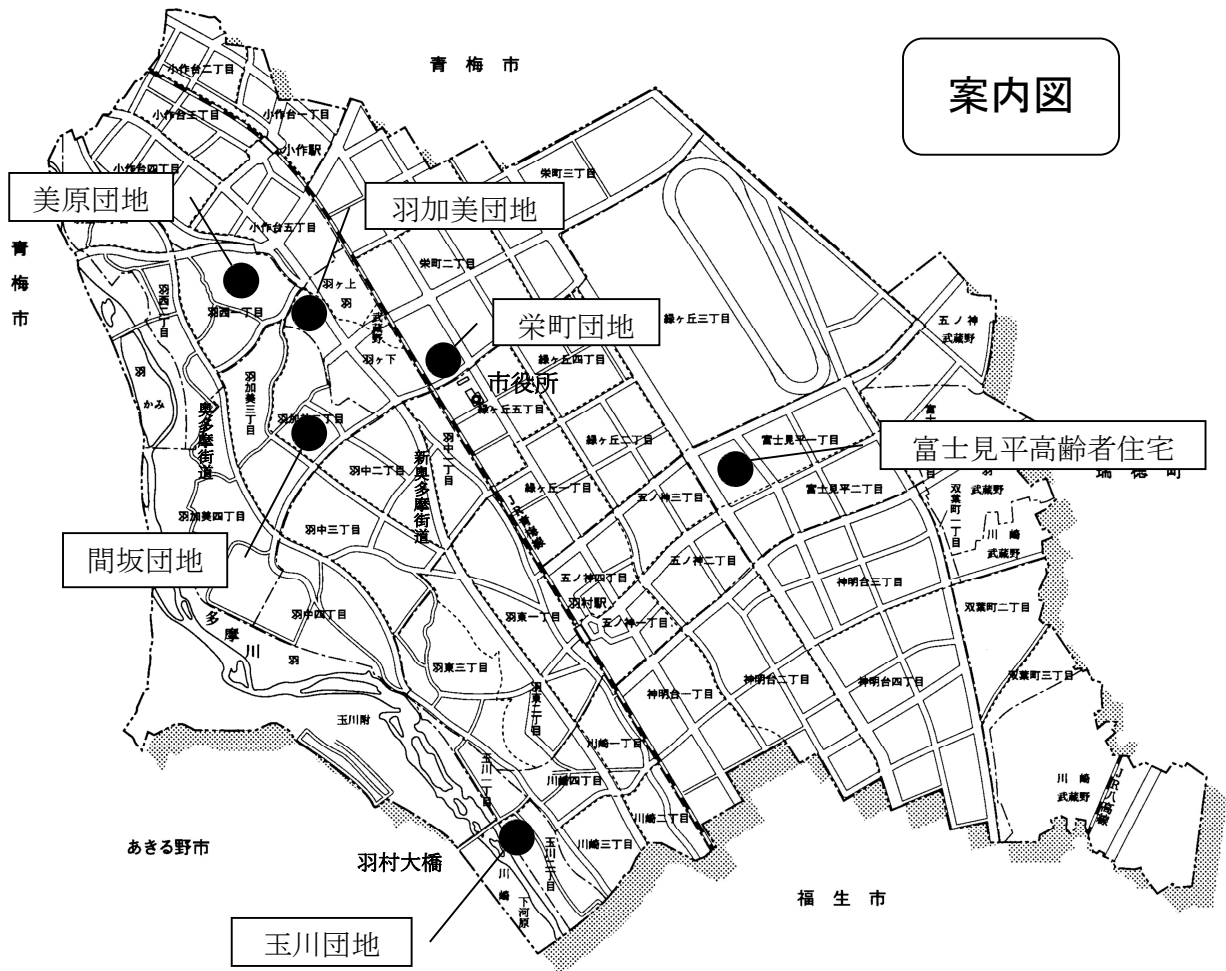
満65歳以上の単身者、又は今現在、満65歳以上の申込者を含む満60歳以上の親族とで構成されている2人世帯であること。

	名称	世帯人数	戸数	建設年度	所在地	間取り	使用料	共益費
6	美原団地 (2号棟)	2人	4	昭和59年	羽西 1-7-6	2DK (47.8 m ²) 6、6、DK	18,100円～ 48,100円	1,000円
7	美原団地 (2号棟)	単身者用	4	昭和59年	羽西 1-7-6	1DK (39.1 m ²) 6、DK	14,800円～ 39,300円	1,000円
8	羽加美団地	2人	4	平成5年	羽加美 1-1-4	2LDK (57.4 m ²) 2、6、LDK	25,300円～ 67,100円	1,000円
9	富士見平 高齢者住宅	1～2人	12	平成6年	富士見平 1-2-29	1DK (32.3 m ²) 6、DK	14,100円～ 37,300円	0円

■ 車いす使用者世帯住宅

※戸数は空き戸数ではありません。

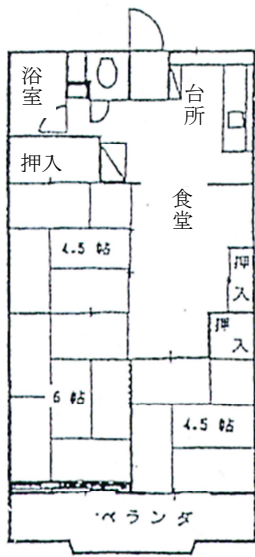
	名称	世帯人数	戸数	建設年度	所在地	間取り	使用料	共益費
1	羽加美団地	2人以上	2	平成6年	羽加美 1-1-4	2LDK (68.2 m ²)	30,100円～ 79,800円	1,000円



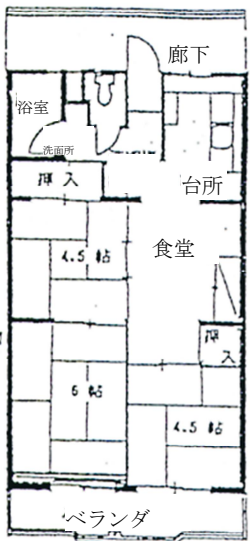
案内図

間取り図

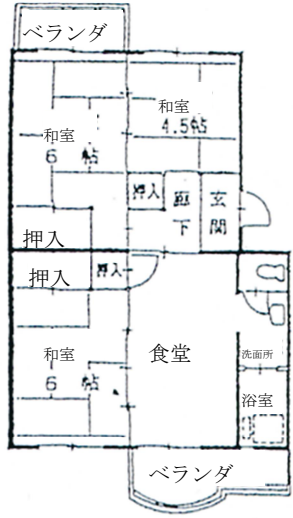
※間取りは代表的なものを掲載しています。



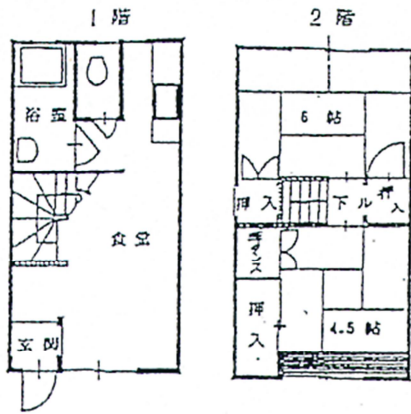
栄町団地



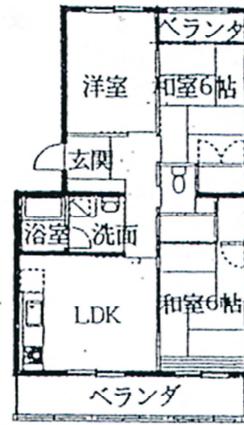
美原団地



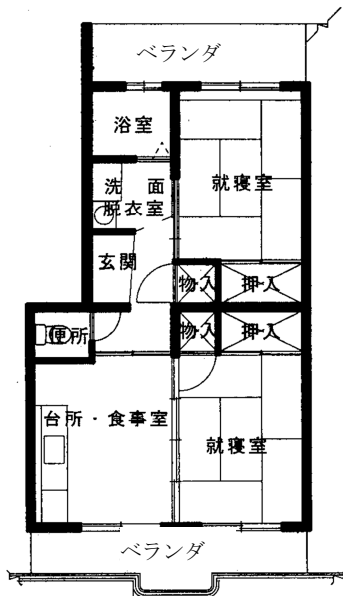
間坂団地



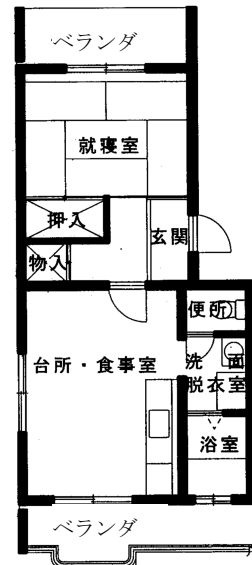
玉川団地



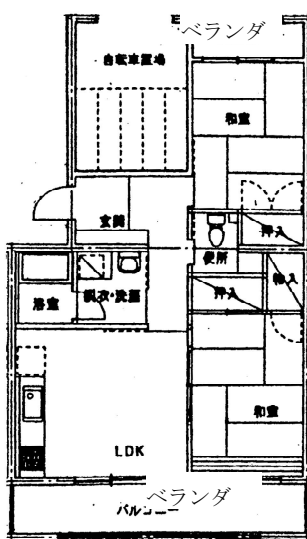
羽加美団地



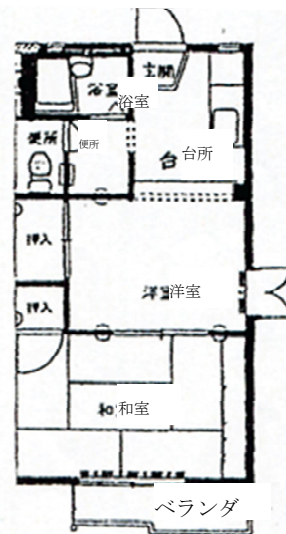
美原団地 (高齢者 2人世帯用)



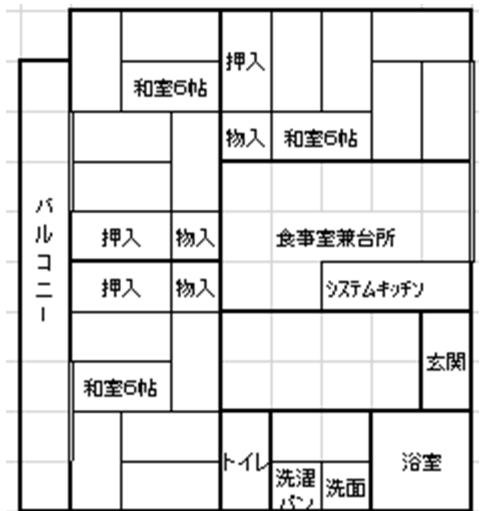
美原団地 (高齢者単身用)



羽加美団地 (高齢者世帯)



富士見平高齢者住宅



羽加美団地 (車いす用)

所得金額の計算方法

1 まず所得の種類を確かめましょう

給与所得とは

給料、賃金、ボーナスなどの所得です。たとえば、会社員、店員、日雇い労働者、パート、事業専従者などの所得をいいます。

給与でいう「年収」とは、給与所得控除をする前の金額であり「所得」とは異なるので注意してください。

※計算方法は 11～12 ページ

事業等所得とは

事業所得、利子所得、配当所得、不動産所得、雑所得などの所得です。

たとえば、自営業、外交員などの所得をいいます。

これらの所得は確定申告書でお確かめください。

※計算方法は 13 ページ

年金所得とは

厚生年金、国民年金、共済年金などの所得です。

なお、年金以外の所得がある場合はその所得も合計してください。

※計算方法は 14 ページ

◎所得としないもの

次の収入は0円とし、所得としません。

- ① 仕送り、増加恩給（これに併給される普通恩給を含む）遺族年金、障害年金、失業給付金、労災保険の各種給付金、生活扶助費等の非課税所得、退職金等の一時的な所得
- ② 過去に収入があっても、申込日現在失業中の方は0円とします。（ただし、人材派遣会社に登録されている方は、その登録が抹消されていることが必要です。）
- ③ 現在は、収入があっても、申込日以降、次のア又はイの理由により審査時点までに退職することが申込時に確定しており、かつ、退職後無職・無収入となり、そのことが資格審査のときに証明できる方は、申込書に退職年月日を記入のうえ所得を0円とすることができます。（ただし、人材派遣会社に登録されている方は、その登録が抹消されていることが必要です。）

ア 申込日以降に結婚のため

イ 現在妊娠中で出産のため

2 家族全員の所得の合計はいくらですか？

所得基準表は申込日現在の家族全員の「所得金額の合計」でみます。

収入のある人の名前	(所得金額) - (15 ページ下表の②の特別控除金額)
	() - ()
	() - ()
	() - ()
合 計	

★特別控除金額

所得金額から差し引いてください。
詳しくは 15 ページをご覧ください。

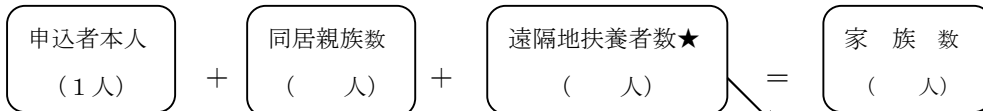
★15 ページ上表①
の特別控除金額

あなたの家族
の所得金額

- =

3 家族数は何人ですか？

①所得基準表の家族数とは



出産予定の方

出産する予定であっても申込みのときに生まれていなければ、その胎児は家族数に含まれません

★遠隔地扶養者数とは

市営住宅に入居しないが、申込者又は同居親族の所得税法上の扶養親族数をいいます。たとえば、離れて住んでいる親などを扶養しているような場合です。会社や税務署に「扶養親族申告」をしていることが必要です。

②申込の際の世帯の人数とは

実際に住宅に入ろうとする人数のことであり、遠隔地扶養者数を含みません。

4 所得基準表（家族） ◎家族数が7人以上の世帯は、1人増えるごとに38万円を加算

あなたの世帯の家族数、所得金額を次の所得基準表にあてはめ、確認してください。

家族数	所 得 金 額	
	一 般 区 分 (年)	特 別 区 分 (年)
1人	0円 ～ 1,896,000円	0円 ～ 2,568,000円
2人	0円 ～ 2,276,000円	0円 ～ 2,948,000円
3人	0円 ～ 2,656,000円	0円 ～ 3,328,000円
4人	0円 ～ 3,036,000円	0円 ～ 3,708,000円
5人	0円 ～ 3,416,000円	0円 ～ 4,088,000円
6人	0円 ～ 3,796,000円	0円 ～ 4,468,000円

★ 所得基準表の特別区分とは

① 心身障害者を含む世帯

申込者本人又は同居親族が次のいずれかにあてはまること

- ア 身体障害者手帳の交付を受けている1級～4級の障害者
- イ 重度又は中度の知的障害者（愛の手帳の場合は総合判定で1度～4度）
- ウ 精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている1級・2級の障害者
- エ 戦傷病者手帳の交付を受けている恩給法別表第1号表ノ2の特別項症から第6項症まで又は別表第1号表ノ3の第1款症の障害者

② 60歳以上の世帯

申込者が60歳以上であり、かつ同居親族全員が次のいずれかにあてはまること

- ア 60歳以上
- イ 18歳未満の児童

③ 原子爆弾被爆者を含む世帯

申込者又は同居親族に厚生労働大臣の認定書（被爆者健康手帳ではありません）の交付を受けている原子爆弾被爆者がいること

④ 海外からの引揚者を含む世帯

申込者又は同居親族に海外からの引揚者がいて、日本に引き揚げた日から起算して5年を経過していないことが厚生労働省の発行する引揚証明書で確認できること

⑤ ハンセン病療養所入所者等を含む世帯

申込者又は同居親族がハンセン病療養所入所者等がいて、そのことが国立ハンセン病療養所等の長等の証明書で証明できること

⑥ 高校修了期までの子どもがいる世帯

同居親族に18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある者がいること

事業等所得の方（自営業・外交員等）

① 現在の仕事を始めた日が、令和7年1月1日以前の方

【確定申告をしている方】

令和7年分の所得税の確定申告書B

（第一表）

所得金額	事業等	①	1	4	8	8	8	0	0
	農業	②							
	不動産	③							
	利子	④							
	配当	⑤							
	給与	⑥							
	雑	⑦							
	総合課税・一時 ⑧+((⑨+⑩)×½)	⑧							
	合計	⑨	1	4	8	8	8	0	0
	雑損控除	⑩							

（第二表）

○ 事業専従者に関する事項

		続柄	従事月数・程度 仕事の内容	専従者給与(控除)額 円
氏名	羽村 十郎	子	12月	800,000
生年月日	明・大 昭 53.7.10			
氏名				
生年月日	明・大 昭 . .			
氏名				
生年月日	明・大 昭 . .			
⑬ 専従者給与(控除)額の合計額				800,000

申込書の
年収額所得欄

所得
円

● この金額から⑧を差し引いた
金額が所得金額となります。

※ 妻や子供を事業専従者としている場合、この事業専従者の所得は、それぞれの専従者給与額を11ページ～12ページの下段計算式で所得に換算して申込書の年収額所得欄に記入してください。

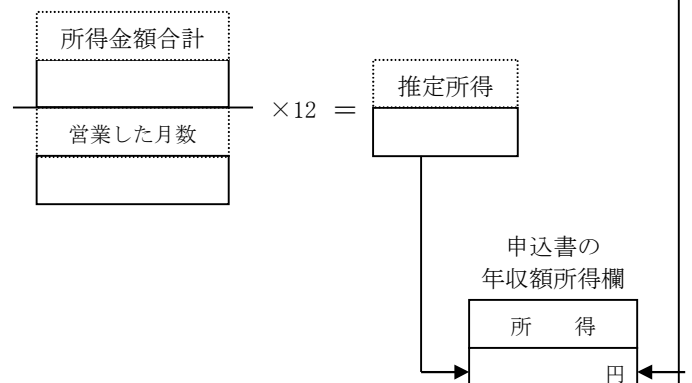
② 上記①以外の場合

下の表にしたがって12か月分の所得金額を計算してください。
現在の仕事を始めたときからの月別の収入金額、必要経費、所得金額を記入してください。

働いた月	収入金額	必要経費	所得金額
年 月			
月			
月			
月			
月			
月			
月			
月			
月			
月			
月			
合計			

○ 所得金額の計算

- ・ 直近月からさかのぼって12か月分の所得金額を計算してください。
- ・ 月別に、収入から必要経費を差し引き、所得金額を計算してください。
- ・ 現在の事業を始めたのが最近で営業した月数が12か月ないときは、所得金額の平均月額を12倍して、12か月分の所得見込み額を計算してください。



※ 病気等により、1か月以上収入のない月がある場合は、その月を除いて推定計算してください。

年金を受けている方

厚生年金、老齢年金、共済年金、年金基金などの年金収入が計算の対象です。

遺族年金、障害年金は計算の対象外です。

① 令和6年12月以前から年金を受けていて、すべての受給額に変更がない方

「令和7年分公的年金等の源泉徴収票」などで支払い金額をお確かめください。

「源泉徴収票」の場合

令和6年分 公的年金等の源泉徴収票

支払を受ける者	住所又は居所 氏名	
種別	支払金額	源泉徴収税額
年金	※※1,074,770円	
扶養親族等 申告書の提出	本人 特別障害者 その他の障害者 老年者	控除対象配偶者の有無等 控除対象 配偶者の有無
扶養親族の数	障害者の数 (本人以外)	社会保険料の金額 (介護保険料額)
特定 人	老人 人	その他 人
年金の種類別	生年月日	

申込書の
年収額所得欄

所得
円

下段で計算した所得金額を記入してください。

② 令和8年1月以降に年金を受け始めた方、年金の支給額が変更になった方

「年金裁定通知書・変更通知書」などの金額を年額とし、下段で所得金額に換算してください。

○ 年金収入を所得金額に換算する計算式

本人の年齢	年金合計金額の範囲	計算式と所得金額
65歳以上	1,100,000円まで	所得金額は0円
	1,100,001円～3,299,999円	年金額の合計 所得金額 (円) - 1,200,000円 = (円)
	3,300,000円～4,099,999円	年金額の合計 所得金額 (円) × 0.75 - 375,000円 = (円)
65歳未満	600,000円まで	所得金額は0円
	600,001円～1,299,999円	年金額の合計 所得金額 (円) - 700,000円 = (円)
	1,300,000円～4,099,999円	年金額の合計 所得金額 (円) × 0.75 - 375,000円 = (円)

◎年金収入が4,100,000円以上の場合は、市担当部署へお問い合わせください。

※年金のほかに収入のある方はそれぞれ所得を計算し、合計した金額を申込書の年間所得金額欄に記入してください。

申込書の
年収額所得欄

所得
円

計算結果を申込書のこの欄に記入してください。

特別控除について

次の「控除の種類」にあてはまる場合には、①の場合は申込世帯の合計所得金額から、②の場合はその方の所得金額から、それぞれの特別控除金額を差し引きます。

① 申込世帯の合計所得金額から差し引くもの（申込者・同居親族・遠隔地扶養者が対象です。）

控除の種類	特別控除金額	特別控除を受けられる人	備考
ア 老人扶養控除	1人につき 10万円	所得税法上の扶養対象親族で70歳以上の方	エの特別障害者控除を受けられる人は、ウの障害者控除をあわせて受けることはできません。
イ 特定扶養控除	1人につき 25万円	所得税法上の扶養対象親族（配偶者を除く。）で16歳以上23歳未満の方	
ウ 障害者控除	1人につき 27万円	1 愛の手帳等の交付を受けている方で3度・4度の方 2 精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方で2級・3級の方（障害年金等の受給に際し、障害の程度が同程度と判定された方を含む。） 3 身体障害者手帳の交付を受けている方で3級～6級の方 4 戦傷病者手帳の交付を受けている方で第4項症～第2目症の方 5 65歳以上の方で1・3と同じ程度であるものとして福祉事務所長の認定を受けている方	
エ 特別障害者控除	1人につき 40万円	1 愛の手帳等の交付を受けている方で1度・2度の方 2 精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方で1級の方（障害年金等の受給に際し、障害の程度が同程度と判定された方を含む。） 3 身体障害者手帳の交付を受けている方で1級・2級の方 4 戦傷病者手帳の交付を受けている方で特別項症～第3項症の方 5 精神上の障害により事理を弁識する能力を欠く方 6 原子爆弾被爆者で、厚生労働大臣の認定書の交付を受けている方 7 常に就床を要し、複雑な介護を要する方 8 65歳以上の方で1・3と同じ程度であるものとして福祉事務所長の認定を受けている方	

① の特別控除金額の合計 万円 9 ページの特別控除金額①へ

② 特別控除を受けられる方に所得があるとき、その方の所得金額から差し引くもの

申込者・同居親族が対象です。ただし、その方の所得金額が特別控除金額よりも少ない場合は、その所得金額のみ差し引きます。

控除の種類	特別控除金額	特別控除を受けられる方
オ 寡婦控除	27万円	夫と離婚した後婚姻をしていない方で次の1及び2の両方に当てはまる方 1 年間所得金額が500万円以下の方 2 扶養親族を有する方 夫と死別した後婚姻をしていない方、又は夫の生死が明らかでない方で、年間所得金額が500万円以下の方（「扶養親族又は生計を一にする子」のいない方も当てはまります。）
カ ひとり親控除	35万円	現に婚姻をしていない方又は配偶者の生死が明らかでない方で、次の1及び2の両方に当てはまる方 1 年間所得金額が500万円以下の方 2 生計を一にする子を有する方

- ・「カひとり親控除」に該当する場合は、「オ寡婦控除」の適用はありません。
- ・年間所得金額が500万円を超える方は、「寡婦控除」や「ひとり親控除」を受けることはできません。
- ・「婚姻をしていない」とは法律上の配偶者がいない場合や、内縁関係の方や婚約者がいない場合をいいます。
- ・「生計を一にする子」は、他の方の控除対象配偶者又は扶養親族でないこと、及び年間所得金額が48万円以下であることが必要です。

②の特別控除金額の合計 万円 9 ページの特別控除金額②へ

入居後のご注意

◎ 動物の飼育について

市営住宅では、他の入居者に迷惑となるので、犬、猫、鳥などの動物の飼育はお断りしています。

動物の飼育をお断りしているのは、犬や猫などのペットを飼うと鳴き声、抜け毛、ふん尿で隣近所の方に「うるさい」「きたない」「悪臭がある」など迷惑や害を与えるほか、動物によって皮膚病など人と共通の伝染病が発生する心配もあります。

また、隣近所とのトラブルや、環境衛生の悪化の原因になることも多いためです。

◎ ガス器具等について

玉川、美原、間坂、羽加美団地はプロパンガス、栄町団地については都市ガスを使用しています。なお、湯沸器、ガスコンロ等の器具は個人で設置していただきます。（ただし、団地サイズのため、使用器種類等に制限があります。）

◎ 住宅の維持管理について

入居後に破損したガラスの取替、畳表の取替、ふすまの張替、各戸内の給水栓、照明器具等の取替及びその他の小修繕は、入居者の方に負担していただきます。

※市営住宅は毎月の使用料が低額である分、退去時の畳表の取替、ふすまの張替費用は全額自己負担となります（約 20 万円）。あらかじめご了承ください。

◎ 駐車場について

市営住宅には駐車場施設がありません。団地内の駐車も禁止されていますので、自動車をお持ちの方は、団地外に駐車場を確保してください。

◎ 環境美化について

市営住宅には管理人はおりません。自分で出したゴミは自分で適正に処分することは勿論のこと、敷地内に捨てられたゴミを見つけた場合は、率先して拾ったり、敷地内の伸びた草を抜くなど、入居者全員が、自分の住む環境の美化に努めてください。

入居資格に関する基準日一覧

	和暦	西暦	基準日
16 歳以上、23 歳未満	平成 15 年 平成 22 年	2003 年 2010 年	5 月 16 日以降の生まれから 5 月 15 日以前の生まれまで
18 歳以上	平成 20 年	2008 年	5 月 15 日以前の生まれ
65 歳未満	昭和 36 年	1961 年	5 月 16 日以降の生まれ
65 歳以上	昭和 36 年	1961 年	5 月 15 日以前の生まれ
70 歳以上	昭和 31 年	1956 年	5 月 15 日以前の生まれ